

THE IDOLM@STER
CINDERELLA GIRLS
FAN BOOK

Hijiri
Mochizuki

わたしの
おもい

R18
ADULT ONLY

雪か…

ホワイトクリスマス…
仕事の帰り道に
ムードだけは
アリやがるなんてな

担当アイドルもいねえ
事務所にいても仕事
恋人の一人もいねえ
冷たく…今日是一段と
冷えるな…

♪~
Silent night
Holy night

歌声…?
…

All is calm
All is bright

このすぐ
近くだ…

~♪
Round you
virgin Mother
and Child ~♪

…綺麗な歌声だ
心が安らいでいく…

Sleep in heavenly
peace ~♪

Holy infant so
tender and mild
~♪

Sleep in heavenly
p……

この歌声…
いつまでも…

?



歌が…途中で…
どうしたんだ？

『やめて…
ください…』

だって！
かーわいいー

あの…やめて
…ください

は…
離して…

お嬢ちゃんもさ

クリスマスに
一人で切なそうに
歌ってないで

俺らと遊ぼうぜ



せっかく
イイカラダ
してんだからよお

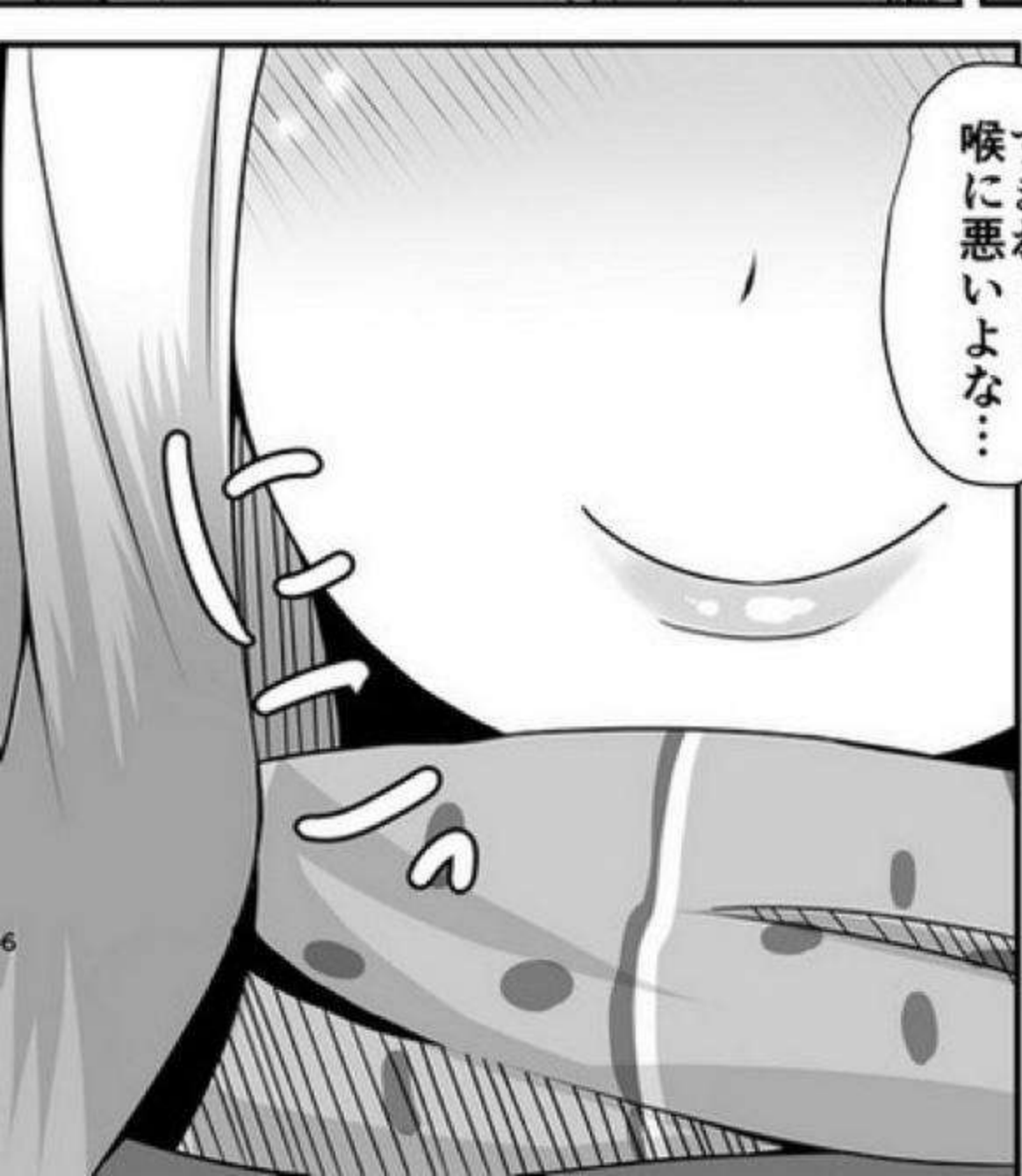
嫌…
ッ

チッ…
…



せっかくの
歌を台無しに
しやがって

一芝居うって
追っ払うか





あなたは……
優しいのですね……

よろしければ……
お名前を
教えてください……

おっと
そうだな
俺は阿久間だ

……あ



アイドル
阿久間さん……？

そう
アイドルの
プロデューサーだ

株式会社104プロダクション
アイドルプロデューサー
AKUMA 阿久間 貫之



……私を……
どうするの……？

悪魔……ッ

悪魔じゃねえよ

これ名刺



それで
お嬢ちゃんの
名前は？

望月……
聖です……



望月…か…

おめえ自分の歌を
みんなに聞いて
ほしうとは
思わないか？

えっ……？

せっかく良い声
持ってたんだ

俺は多くの人に
今日の俺と同じ

感動を味わって
欲しいと思う



それは…
とても素敵なこと
だと思います…

でも…どう……
したら…いいの？

…アイドル
やってみねえか？

…私が……
アイドル……？

キキ
ン

あの日…
私の胸の奥に…
芽生えた想いに…

あの日の
星空のような……

キラキラしたステージを
いくつもいくつも……

いくつも
過ぎて……

気づいたんです…



思う存分
歌ってこい

はは…
はいっ…

それでは
クリスマス恒例と
なりました

どんなに
不安でも…

……っ！

プロデューサーさんが
そばにいるだけで…

大丈夫に…
なってしまう



天使の歌声をもつ
望月聖さんの

クリスマスソング
メドレーです！

安堵し…
心が心地よい
暖かさに包まれる…

そう…
このキモチは
きっと…







すまねえな

ごめんなさい
ごめんなさい!

あれ 阿久間
プロデューサー
じゃん

もー
よく見なよー
ちえりー

阿久間さんっ
お疲れ様ですー

ふいあ

ふああー
あっ

びえっ!?

びび



聖ちゃんは
一緒じゃないん
ですか?

あーえっと
いま着替えてる
んじゃねえかな...

みなさん...
おつかれさまです!

もうホントに
すごかったよ!
感動したよ!

ちえりの語彙力が
行方不明に...

確かにひじりん
すごかったけど

そうだ聖ちゃん
このあとうち上げ
パーティーやるけど
一緒にどう?

おいしいお菓子も
いっぱいあるよ!
お話もいっぱいしよ

えと...あ...
ありがとうっ

せっかく
ですが...

キキキ



おいっ聖!?

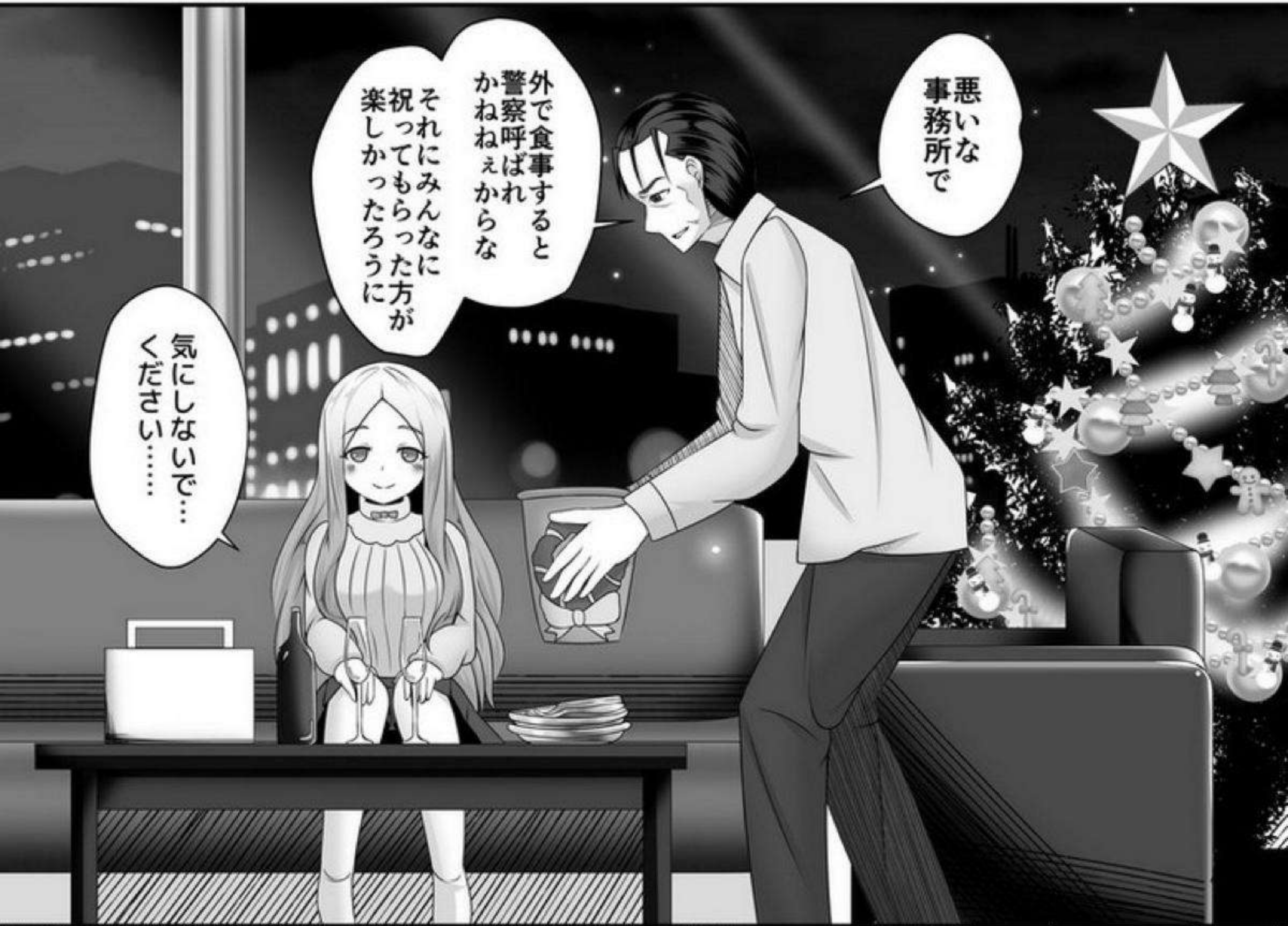
このあと
プロデューサーさんと
ごはんなので...

そっか...残念
また今度ねっ
おつかれさま!

ありや
ひじりんとPで
やるなあ
デートだね

また...
次の機会に

ほえー!?



悪いな
事務所で

外で食事すると
警察呼ばれ
かねねえからな

それにみんなに
祝ってもらった方が
楽しかったろうに

気にしないで…
ください……

プロデューサーさんと
一緒なら……

どこでも…
楽しいです…♡

それは光栄だ
今日は聖のための
パーティーだから
楽しんでくれ

はい♪



メリー
クリスマス

そして
誕生日
おめでとう

ケーキ…
私にですか？

わあ
うわ

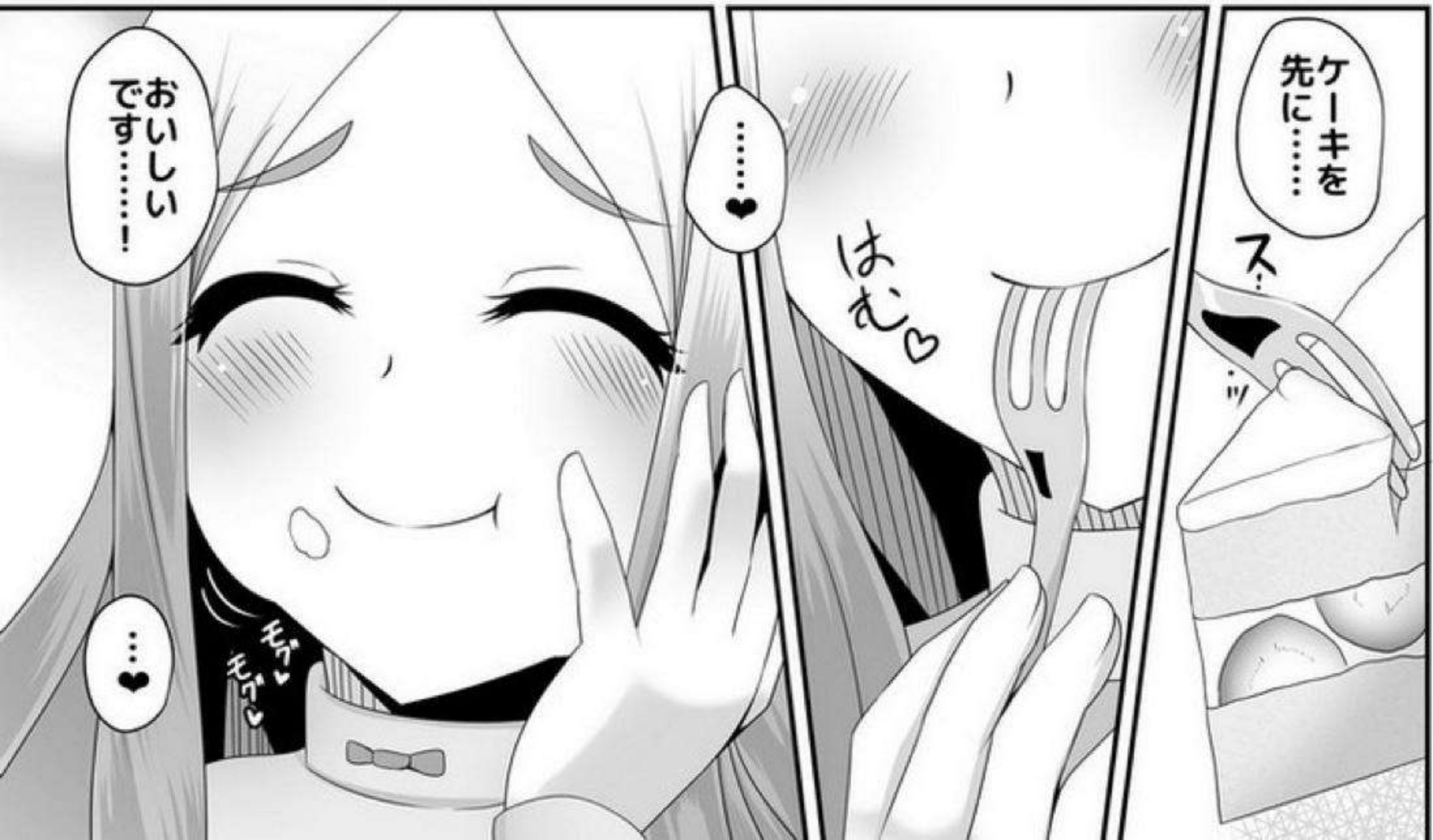
ありがとう
プレゼント……



わあ……!!
サンタさん……

かわいい……

食べるの
ないが
でも……

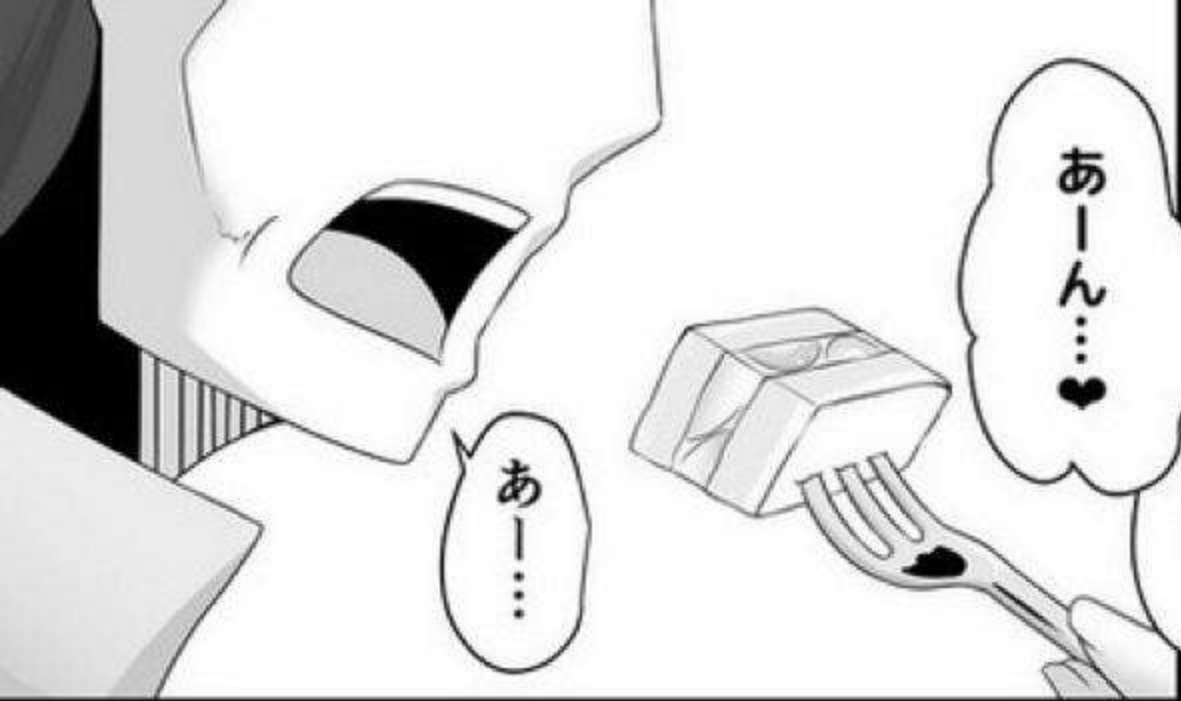


ケーキを
先に……

はむ♡

おいしい
です……

……♡





本当は……
とっても優しい……

みんなは怖いって
言うけど……

仕草も

私のために……
プロデューサーさん
タバコ辞めたんです……



笑顔も

愛しい聖と
二人きり

こんな時間がずっと
続けばよかったのに……

私の……大好きな
プロデューサーさんと……
二人きりのクリスマス……

こんな時間が……ずっと
続くと……いいな……



ごちそうさま
でした……



渡すものがあるんだ...

実は...もう一つ...

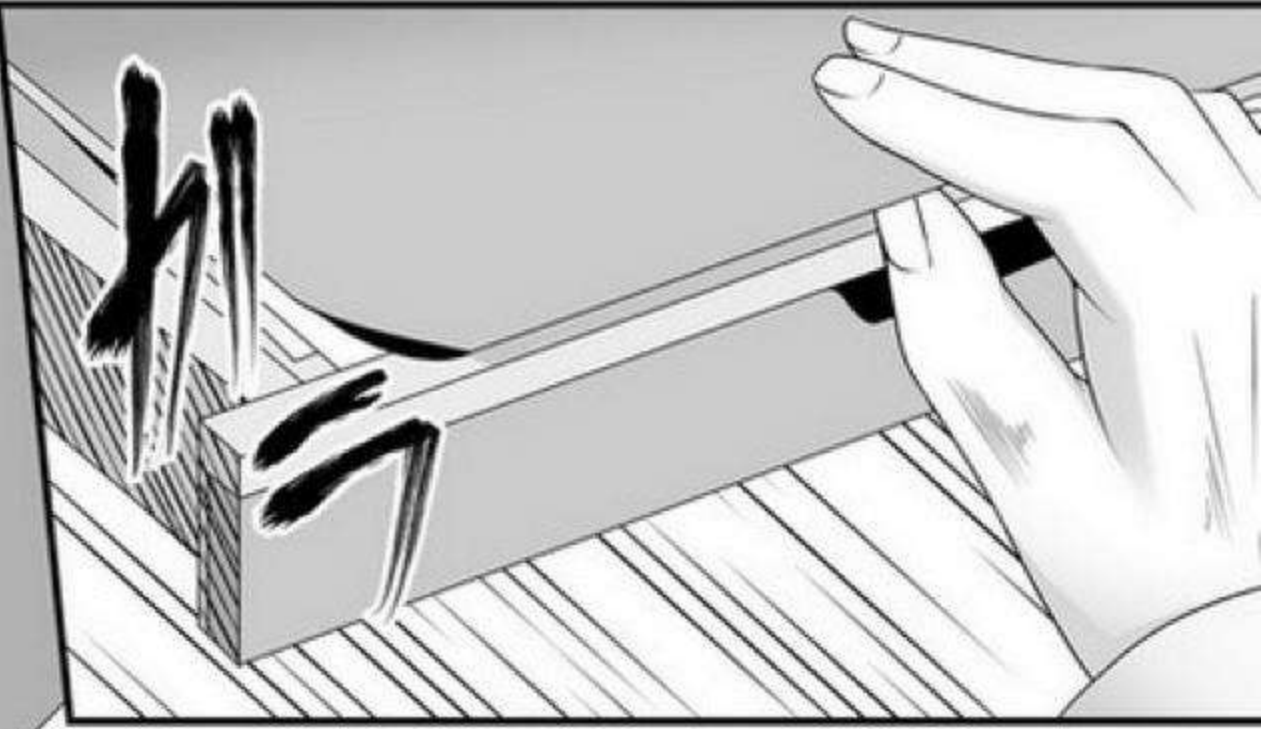
カキ

カキ

.....?



これ...なんですか...?



封筒...?



これ...

ああ 中身を...見てくれ

移籍承諾書

カキ





プロデューサーさん
ほんとに私のこと……

ごめんなさい……
変なこと言ってる……
プロデューサーさんが
私のために……
わかりました

でも……
……移籍のお話……
お断りします……

どうして！
決して
悪い話じゃ……

私の幸せはあなたの
側であなたと共に……
歩むこと……！！

私のためと言うなら
私の願い……想いを
きいてください……っ

あの日は……
あなたは良い
アイドルにするって
言ってくれました……

あなたは嘘は
つかないって……！
だから信じて歩いて
きました……！！

でも……
良いアイドルって
なんですか……！！？

売れっ子になって
たくさん仕事する
ことですか……！！？

私は……っ
私を導いてくれた人が……
私大好きなあなたが
隣で聞いてくれた気が
……ないです……っ

だから……
あなたのそばに
いられないのなら……
私は歌うのを……

やめます……

本当に俺で
いいのか？

あなたが……
いいです……



聖がそんな風に
思っていたと

ずっと一緒にいたのに
気づかねえなんて

俺は聖にふさわしくないと
自分勝手に自己嫌悪してた

俺の幸せは聖の歌を
聖の輝きを一番近くで
見守ることだ...

昔も...
今もな

プロデューサーさん!



俺は聖をどこか
遠い存在だと
思っていたんだ

私はここ
です...

おたのしみ♡

私の幸せは...ここ...
プロデューサーさんの
そばで歌い輝くこと...

ああ...改めて
今後よろしくな

はいっ.....

では.....

私と契りを
...交わして
ください!



なにっ!?

それは
いま約束を

契り...約束です...
もう絶対離れないで
ください...ね...?

アト...

口約束じゃダメです...
女の子に寂しい想いを
させたんですよ...?...

言葉だけじゃ...
足りないです...
ふふっ...♥

…聖も女の子
なんだな…

そうですよ……
プロデューサーさんの
ことが大好きな
ただの女の子です……

プロデューサーさんと
ずっと一緒にいたい……
もっと想い出……
一緒に作ってください……

天使の聖に手を出したら……
俺はホンモノの悪魔に
なっちまうかもな

ぷぷぷ……
プロデューサーさんは
で……

それに私は……
天使でもなんでも
ない
ただの女の子です……

そうだったな……





ふあ

これで... プロデューサーさんの女...
...ですな...

ほんとに...
なっちゃいました♥

ほっ

!?

あーあーあー

それ...
ズルいだろ...



とす

聖
こっちに

プロデューサー
...さん...??

俺は聖と
もつと深い
契りをしたい

深い...契り
...ですか...?

ああ...

ひゃあ!

聖のおっぱい
デケエな

ばっ

いったい
何を...

あーあーあー

聖の全部を
愛したいんだ

ぞわわわ...
.....
でも...その...

わかった
聖のいいところ探すから
痛かったりしたら
すぐ言ってくれ...

あの...お、お、
おっほいは
少し痛いです

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

ここ
イイのか?

んっ...
んっ...

んっ...
んっ...

んっ...
んっ...

ひっ...!!

んっ...
んっ...
んっ...

んっ...!



そっか…
あと触って
ねえとこは

ひゃあっ…



太ももと…
耳も弱いのか

気持ちいい？

んっ…
恥ずかしい…

……えと…
よく…わかりません…



プロデューサーさんに
触ってもらったとこ
とけちゃいそう…

聖…

ん…



ぶ…
プロデューサー
さあん…
私のカラダ…
なんだか変です…

あつくて…

びくっ…
びくっ…
びくっ…
びくっ…
びくっ…
びくっ…
びくっ…
びくっ…



んむっ!!





あ♥…あつ…
それえ…♥

あ…♥

聖イイよ!
すごく可愛い

…♥

もっと乱れて
もっと喘いで

こしゅって…
もっとおまた…

しゅっ♥
…♥

しゅっ♥…
気持ち…♥

あつ…♥
カラダ…
熱いっ…!?

私のカラダ…
なりけてなく…

聖!

プロデューサー
さん…♥

あッ…♥

ひあつ♥

んぬ♥

はあ…♥

聖っ!

やりすぎた…

大丈夫か？
ひじ…
次は

私の番です…

プロデューサーさんの
全部…愛します…♡

私の愛…
…届けます…♡
だから…

ふん…

聖…
聖さん？

あの…
シフになるので
脱がしますね…

動かないで…

こうして
くつつくと…
私たちひとつに
とけちゃいそう
プロデューサー
さん…♡

聖のが…
俺のにあたって…

あ…あ



…俺…
聖に襲われてる…？

…
…
…

プロデューサーさんの
味がします…♡

ちゅ…っ

ひゅ

れろっ

しゅ



なんじ…

うっ!!

♡シキ♡

お…
襲ってあげた…

♡シキ♡

がおー…♡

♡おめ♡

そのや…

…!?

♡シキ♡







次のライブ

望月さん…



歌のレパートリー
広がりましたね

いいと思います
輝きが増したかと

もう彼女の信頼を
裏切っては
いけませんよ

もちろん
ずっと側に
いるって

それは
なによりだ
聖には色々な
経験させて
やりてえからな

ああ…
方向性を
一変したんだ…

約束した
からな

私は……
がんばれます…

あなたのキモチに
こたえたいから…

あなたが笑って
くれるから…

私の声を……
私の幸を……
私の想いを……

この歌にのせて…
あなたへ…

Fin